業　務　棚　卸　表（総　括　表）

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月11日
所属名	環境部　環境保全課		
所属コード	015020	作成者	生川　貴司
評価日	平成17年6月17日	評価者	生川　貴司

総合計画	柱	コード	項目の内容
	基本目的	1	市民が快適に暮らせるまちになる
	行動目標	1－2	生活環境を阻害する要因が減少する

		成果・活動指標	実績(平成14年度)	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	良好な環境の中で市民が暮らせる	市民満足度	－	－	―	―	－		
任務目的	四日市の生活環境がよくなる	環境基準未達成項目	7／39項目	9／39項目	4 ／39項目	7/39項目(H16)	A	100%	☆☆☆

任務に対する評価		
	これまでの取組と成果、手段の妥当性	昨年と比較して、新たに５項目について環境基準を達成し、目標を達成することができた。引き続き各種の環境保全施策を推進していく。
	これからの課題、施策・事業展開の方向性	大気、水質、地球温暖化等どの面においても自動車や生活系の環境問題への対策が重点的に必要である。こうした問題は個々人のライフスタイルにまで立ち入ることが必要であり、市民自らの取り組を誘導できるような事業展開を図っていく。

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。

シート名	業務割合
Sheet1	65%
Sheet2	20%
Sheet3	15%
合計	100%

総労働時間数	49,404
所属正職員人数	22
〃（管理職を除く）	16
年間所定労働時間数	1,944
所属平均時間外数(月平均)	17.0
所属平均年休、夏特日数	13.3
全嘱託職員労働時間数	3,888
全臨時職員労働時間数	1,834

業務コード 2桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標 事業名(小分類)	実績(平成15年度) 枠配分対象事業	実績(平成15年度) H15年度決算額(千円)	実績(平成16年度) H16年度予算現額(千円)	実績(平成16年度) H16年度決算額(千円)	目標(目標年度) 差引増減(千円)	困難度 H16年度一般財源(千円)	業務割合 H16年度予算額割合	達成度測定	基本的な手段に対する評価
01	環境施策の推進・管理	公共施設温室効果ガス(CO2換算)排出量	39，762トン		40，223トン		39，000トン(H16)	A	30%	☆☆☆	四日市市環境を考える市民会議の中で、平成15年度に策定した市民活動編から、市民活動プロジェクトとして、実現に向けた準備を行うことができた。平成17年3月に、「四日市地球温暖化対策地域協議会」を設立し、協働による実践活動を始められたことは、今後の活動の基礎となるもので評価できる。また、四日市公害の記録ビデオについては、企業編、行政編及び総集編が完成し、平成14年度から制作に取り組んでいた全シリーズを完了することができた。今後は、公害資料室の活用とともに、広く市民に利用いただけるよう努めていく。
		環境計画推進事業費	○改	8,618	7,310	7,290	△ 1,328	5,809			
		環境マネジメントシステム関係経費	○改	985	1,389	1,074	89	1,389			
		環境保全審議会委員報酬	○	253	539	189	△ 64	539			
		低公害車等普及事業費補助金	○	1,560	3,417	3,133	1,573	0			
		智積養水保全事業費補助金	○	7	60	6	△ 1	60			
		小　計		**11,423**	**12,715**	**11,692**	**269**	**7,797**	**5%**		
02	環境保全意識の高揚	環境学習事業参加者数	2，447人		1，908人		1，850人(H16)	B	20%	☆☆☆	「環境教育事業の推進」については、新規事業(身近な自然調べ、こどもエコまつり)が順調で、おおむね目標を達成した。今後は、16年度に開設した公害資料室を活用するなど、さらに魅力あるメニューを提示し、参加者を増やすことに努める。
		環境教育推進事業費	○	6,987	6,889	6,413	△ 574	6,889			
		環境学習センター一般経費	○	1,946	2,582	2,483	537	2,582			
		環境学習センター一般経費(事務機器債務分)		804	805	804	0	805			
		公害資料室整備事業	新	0	4,500	3,061	3,061	4,500			
		小　計		**9,737**	**14,776**	**12,761**	**3,024**	**14,776**	**5%**		

業務コード 2桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標 事業名（小分類）	実績(平成15年度) 枠配分対象事業	実績(平成15年度) H15年度決算額（千円）	実績（平成16年度） H16年度予算現額（千円）	実績（平成16年度） H16年度決算額（千円）	目標（目標年度） 差引増減（千円）	困難度 H16年度一般財源（千円）	業務割合 H16年度予算額割合	達成度測定	基本的な手段に対する評価
03	監視・測定	調査・測定件数		121件	127件		120件(H16)	B	20%	☆☆☆	120件の目標に対し、127件と目標を達成することができた。 今後とも必要な立入調査等を実施し、市民の良好な生活環境の保全に努める。
		大気汚染監視測定事業費	○改	32,836	34,237	31,646	△ 1,190	31,541			
		大気汚染監視測定事業費（事務機器債務分）		1,928	804	804	△ 1,124	804			
		水質汚濁監視測定事業費	○	8,242	10,208	7,290	△ 952	9,447			
		大気汚染監視機器整備費		3,427	1,400	1,397	△ 2,030	1,238			
		騒音・振動監視測定事業費	○	2,212	2,080	1,733	△ 479	2,080			
		悪臭監視測定事業費	○	1,539	1,155	919	△ 620	1,155			
		第二名神環境測定事業費	○	1,839	2,400	1,849	10	2,400			
		小 計		**52,023**	**52,284**	**45,638**	**△ 6,385**	**48,665**	**19%**		
04	公害苦情対策	公害苦情件数		294件	302件		250件(H16)	B	15%	☆☆☆	公害苦情件数はここ数年200～300件で推移している。 平成15年度も例年並の件数であったが、平成14年度に比し、30%弱件数が増加している。 今後とも市民の良好な生活環境の保全に努める。
		(大気汚染監視測定事業費)									
		(水質汚濁監視測定事業費)									
		(騒音振動監視測定事業費)									
		(騒音振動監視機器整備費)									
		(悪臭監視測定事業費)									
		小 計						**0**			
05	国際協力事業	セミナー参加者の「満足」との回答率		100%	96%		90%以上(H16)	C	5%	☆☆☆	友好都市天津市においては、環境教育をテーマとしたセミナーを開催した。天津市とは、学校、行政、企業が取り組んでいる活動につき活発な意見交換を行うことができた。また、活動指標については、、これまでは「参加者数」としてきたが、近年定員を満たせる状況となってきたため、「参加者へのアンケートによる満足度」に変更した。
		国際環境協力推進事業費	○	6,600	6,300	6,300	△ 300	6,300			
		小 計		**6,600**	**6,300**	**6,300**	**△ 300**	**6,300**	**2%**		
90	内部業務							C	10%		
		負担金・補助金　鈴鹿川浄化対策促進協議会負担金	○	60	60	60	0	60			
		負担金・補助金　13市環境保全対策協議会等負担金	○	15	16	16	1	16			
		小 計		**75**	**76**	**76**	**1**	**76**	**0%**		
		その他　環境保全関係一般経費	○	3,175	4,693	3,705	530	4,693			
		その他　諸交際費	○	8	84	8	0	84			
		小 計		**3,183**	**4,777**	**3,713**	**530**	**4,777**	**2%**		
		人件費　一般職給	○	166,791	181,960	181,798	15,007	172,099			
		人件費　嘱託職給	○	5,003	3,763	3,756	△ 1,247	3,763			
		小 計		**171,794**	**185,723**	**185,554**	**13,760**	**175,862**	**67%**		
		中 計		**175,052**	**190,576**	**189,343**	**14,291**	**180,715**	**69%**		
		合 計		**254,835**	**276,651**	**265,734**	**10,899**	**258,253**	**100%**		

業　務　棚　卸　表(総　括　表)

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月11日
所属名	環境保全課		
所属コード	005020	作成者	生川　貴司
評価日	平成17年6月17日	評価者	生川　貴司

総合計画	柱	コード	項目の内容
	基本目的	1	市民が快適に暮らせるまちとなる
	行動目標	1－2	生活環境を阻害する要因が減少する

		成果・活動指標	実績(平成14年度)	実績(平成15年度)	実績(平成16年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	公共用水域の水質が保全される	汚水衛生処理率	－	－	－	－	－		
任務目的	生活排水による水質汚濁の防止する	汚水衛生処理率	全体　67．2%	全体　70．1%	全体　72．2%	全体 71．5%	B	100%	☆☆☆
任務に対する評価	これまでの取組と成果、手段の妥当性	合併処理浄化槽(家庭等のし尿や雑排水などの生活排水を処理する設備)設置補助については、広報等を行なったが補助基数は、減少した。 コミニティプラントついては、接続人数の増加が少ない。							
	これからの課題、施策・事業展開の方向	合併浄化槽設置及びコミプラ接続の推進を図るとともに既存集落環境整備事業の整備を着実に進めていく。 引き続きコミプラの接続に対する啓発を図っていく。							

業務コード 2桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標 事業名(小分類)		実績(平成15年度) 枠配分対象事	実績(平成15年度) H15年度決算額(千円)	実績(平成16年度) H16年度予算現額(千円)	実績(平成16年度) H16年度決算額(千円)	目標(目標年度) 差引増減(千円)	困難度 H16年度一般財源(千円)	業務割合 H16年度予算額割合	達成度測定	基本的な手段に対する評価
01	合併浄化槽の普及促進	合併処理浄化槽設置処理人口			2，364人	1，350人		2，100人	B	83%		
		合併処理浄化槽設置補助金			354,685	220,650	218,005	△ 136,680	128,050			新築建物等の減少により目標値より下まわった.
		合併処理浄化槽整備資金融資貸付金		○	220	3,500	152	△ 68	0			
		既存集落環境整備事業			30,000	45,376	44,858	14,858	28,200 45,379		☆☆	
		小　計			**384,905**	**269,526**	**263,015**	**△ 121,890**	**201,629**	**84.3%**		
02	コミニティ・プラント事業の推進	コミニティ・プラント処理人口			2，486人	2，955人		3，100人	B	0%		
		水洗便所改造資金融資あっせん及び利子助成		○	290	599	240	△ 50	599			接続用宅内工事は多額の費用がかかり、また、供用開始後3年までに接続すればよいことから接続を延期されるかたがでてきたと思われる。接続に対する広報をもっと推進してゆく。
		パンフレットの配布		○				0			☆☆	
		小　計			**290**	**599**	**240**	**△ 50**	**599**	**0.1%**		
03	生活排水処理施設の排水水質の安定	排水基準の遵守			ｺﾐﾌﾟﾗ排水基準適合率100%	ｺﾐﾌﾟﾗ排水基準適合率100%		100%(H16)	B	16%		
		コミニティ・プラント管理運営(維持管理及び水質測定等)		○	38,292	49,192	46,226	7,934	16,192			適正な維持管理の結果、目標を達成した。施設の使用年数も考慮しながら、適正に維持管理を行っていく。
		既存集落環境整備管理費		○	0	0	0	0	0		☆☆☆	
		小　計			**38,292**	**49,192**	**46,226**	**7,934**	**16,192**	**14.8%**		
90	内部業務								B	1%		
		負担金・補助金	三重県合併浄化槽普及促進協議会負担	○	130	130	118	△ 12	130			事務の見直し等を行い時間外勤務を削減することができた。
		小　計			**130**	**130**	**118**	**△ 12**	**130**	**0.0%**		
		その他	消耗品・印刷・臨時賃金・旅費	○	2,163	2,796	2,245	82	2,796			
		小　計			**2,163**	**2,796**	**2,245**	**82**	**2,796**	**0.7%**		
		小　計			**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0.0%**		
		中　計			**2,293**	**2,926**	**2,363**	**70**	**2,926**	**0.8%**		
		合　計			**425,780**	**322,243**	**311,844**	**△ 113,936**	**221,346**	**100.0%**		

業　務　棚　卸　表（総　括　表）

年度	平成16年度	作成日	平成16年6月11日
所属名	環境部　環境保全課		
所属コード	015020	作成者	本山　健治
評価日	平成17年6月17日	評価者	生川　貴司

総合計画	柱	コード	項目の内容
	大柱	10	豊かな環境が実感できるまちづくり
	中柱	20	快適な生活を支えるまちづくり

		成果・活動指標	実績(平成14年度)	実績(平成15年度)	実績（平成16年度）	目標（目標年度）	困難度	業務割合	達成度測定
上位目的	よい環境の中で市民が暮らす	市民アンケートによる満足度調	－	－	-	検討中	－		
任務目的	公害健康被害者が自立・安心して生活ができるようにする。	不服申し立て件数	0件	0件	0件	0件（H16）	B	100%	☆☆☆

任務に対する評価		
	これまでの取組と成果、手段の妥当性	公害健康被害認定審査会などの適切な運営により、遺族補償費等に対する不服申し立ては、前年度に引き続きゼロであった。認定患者については、高齢化が進んでおり、健康回復、保持あるいは増進を目的とした転地療養などの福祉事業への参加は、年々減少している。
	これからの課題、施策、事業展開の方向性	公害健康被害認定患者の福祉事業への参加について、動機付けをきめ細かく行う必要があり、特に高齢者の参加しやすい事業環境を整えていく。

業務コード 2桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標 事業名（小分類）	実績(平成15年度) 枠配分対象事業	H15年度決算額（千円）	実績（平成16年度） H16年度予算現額（千円）	H16年度決算額（千円）	目標（目標年度） 差引増減（千円）	困難度 H16年度一般財源（千円）	業務割合 H16年度予算額割合	達成度測定	基本的な手段に対する評価
01	公害健康被害認定患者に対する補償の給付	認定患者数	501人		523人		492人	B	50%	☆☆☆	公害健康被害認定患者に対する補償の給付は、異議申し立て件数が少なかったことによる認定審査会の開催数が減少、死亡者に対する遺族補償費の予算を下回ったことにより、給付事業費が少なかった。平成16年度末認定患者数は、旧楠町分46人を含む。
		公害健康被害認定審査会委員報酬	○	3,444	5,308	3,510	66	2,527			
		公害診療報酬審査会委員等報償金	○	1,373	1,755	1,284	△ 89	1,071			
		公害健康被害補償給付事業費	○	745,355	732,162	718,449	△ 26,906	0			
		特別救済補償給付事業費	○	36,468	43,252	40,550	4,082	0			
		葬祭扶助費	○	700	600	510	△ 190	600			
		公害健康被害補償一般経費	○	15,477	20,011	17,894	2,417	9,297			
		公害健康被害補償一般経費（事務機器債務分）		807			△ 807	0			
		小　計		**803,624**	**803,088**	**782,197**	**△ 21,427**	**13,495**	**98%**		
02	公害健康被害認定患者に対する福祉	福祉事業参加者数	669人		633人		1，045人	B	30%	☆☆	公害保健福祉事業は、指定施設利用による健康回復事業を除き、ほぼ達成することができた。みたき保養所については、維持管理費を前年度に引き続き削減した。
		公害保健福祉事業費	○	1,934	2,834	1,980	46	728			
		みたき保養所管理運営事業費	○	81	122	76	△ 5	122			
		小　計		**2,015**	**2,956**	**2,056**	**41**	**850**	**0%**		
03	指定疾病の予防	健康診査・調査人数	2，958人		2，948人		3，300人	B	15%	☆☆☆	健康診査、保健調査及び予防事業については、予定された事業をすべて実施した。
		環境保健健康診査事業費	○	1,490	1,850	1,651	161	0			
		環境保健調査事業費	○	1,691	1,780	1,529	△ 162	0			
		公害健康被害予防事業費	○	324	593	329	5	66			
		小　計		**3,505**	**4,223**	**3,509**	**4**	**66**	**1%**		

業務コード 2桁	目的達成に必要な主な手段	活動指標 事業名（小分類）		実績(平成15年度) 枠配分対象事業	実績(平成15年度) H15年度決算額（千円）	実績（平成16年度） H16年度予算現額（千円）	実績（平成16年度） H16年度決算額（千円）	目標（目標年度） 差引増減（千円）	困難度 H16年度一般財源（千円）	業務割合 H16年度予算額割合	達成度測定	基本的な手段に対する評価
90	内部業務								C	5%		前年度に較べて増加しているのは、公害医療機器の買い替えに伴う補助金の支出
		負担金・補助金	三重県公害保健医療研究協議会負担	○	818	833	826	8	821			
			四日市医師会公害対策補助金	○	270	5,258	5,258	4,988	5,258			
		小　計			**1,088**	**6,091**	**6,084**	**4,996**	**6,079**	**1%**		
		その他										
		小　計										
		人件費										
		小　計										
		中　計			**1,088**	**6,091**	**6,084**	**4,996**	**6,079**	**1%**		
		合　計			**810,232**	**816,358**	**793,846**	**△ 16,386**	**20,490**	**100%**		